

# 一般質問

めた子育て支援策に真剣に取り組み、雇用の確保・若者の定住化をすすめる。

**質問** 教育における格差(学力・体験活動・スポーツ活動)・二極化が心配されているが、奥州市内の状況と対策をお伺いしたい。

**教育委員長** 中学校の英語・数学・国語の学力向上を重点に、教員OBの力も借りて努力する。体験活動・スポーツ活動等は地域の協力を得ながら五日制対応を吟味し、一層の充実を目ざしていきたいです。

## 子育て支援対策について 教育行政について



あきら 明  
すがはら 菅原  
議員

**質問** 衣川区ではセミナーハウスの一室を利用して、サポーターによって「学童クラブ」として放課後児童健全育成事業を行っている。市長がマニユフェストでいうように、衣川区でも専門の指導員のいる児童館を設置してほしい。「山村開発センター」など活用できないか。

**市長** 学童保育の充実は、当面既存施設の有効活用を計りながら検討していきたい。指導員等の配慮の充実にも努めて行きたい。

「山村開発センター」の活用についても考慮して検討したい。

**質問** 衣川区の二つの幼稚園で預かり保育を実施しているが、衣里幼稚園では利用者が増え、手狭になっている。保育室を設置・移転するなどして、施設方針で述べた「子育て環境ナンバーワン戦略」を推進して欲しい。また、合併によって幼稚園の運営費が削減されたのは納得できない。旧村でやってきた良いことは、全区でも実施すべきではないか。

**市長** 衣里幼稚園の増設は困難であり、予算の確保が必要なのが現状のまま充実策について今後検討したい。財政事情が厳しいので他の区との均衡を図るため、限られた予算内での配分になった。市内のどの幼稚園でも必要な経費を中心に、要望に応えられるよう今後検討していきたい。

## 行財政改革について 子どもの安全対策について



せき かん  
しょう 子  
議員

**質問** 今回の合併の最大の目的であります行財政の基盤強化をどのように進めるか伺います。

**市長** 私のマニユフェストにもあります様に透明性の高い、市民

参加型、そして民間経営感覚を取り入れるという三つの姿勢を柱に、市庁舎内部に三つの組織を、また市民の皆様主体の組織をまもなく立ち上げます。九月頃を目途に行財政改革大綱を策定することとしております。競争原理や成果、評価方式を取り入れ、組織や機構の見直し、サービスの向上を目指し自分の足で歩ける行政運営を実施項目にしたいと考えております。

## 学校教育環境の整備構想は



おいかわ うめ お  
及川 梅男  
議員

**質問** 財政の健全化に向けて常に奥州市全体の資産等の状況が把握できて、市民にもわかり易い独自の会計制度を確立してはどうか伺います。

**市長** 資産、資金の動きを財務諸表に表し活用する観点は大変なお話なので検討させて頂きます。また財政の健全化に向けてはまず財政を圧迫している地方債返還の軽減を考えております。

**質問** 昨今の社会情勢に鑑み、子供達の通学路の安全対策について伺います。

**市長** 監視対策が最も有効な手段ととらえております。市民の皆様が自主的なパトロールがなされておりますが、市と致しましても関係機関・団体等と連絡を密にして子供達の安全確保に努めて参ります。

**教育長** 不審者の声掛け事例が十七年度奥州市全体で三十八件ありました。市長の答弁通り子供達の通学路の安全の確保に努めて参ります。

ります。

**質問** かけこみ合併の奥州市、課題山積のスタートである。そのなかでも「教育行政」は最重要施策の一つであり、次世代を担う児童・生徒を育てる学校教育環境整備構想は最重要課題であり、奥州市に住む児童・生徒は、良い環境の下で最高の教育を皆等しく享受できる様にする事が肝要であります。新市の学校教育環境整備構想はどの様に進めるのか。又教育委員会は旧五市町村の経緯での課題等に責任あると思うが、どの様に対応、処理していくのか。

**市長** 学校教育環境の整備構想の進め方については、新市建設計画に盛り込まれているものを基本とするが、旧市町村での整備計画を新市においても引き継ぐものとする。又、計画にないものでも次世代を担う大切な宝である子供達の教育環境整備は進めていくものと考えております。

**教育委員長** 児童・生徒はいい教育環境の下で皆等しく享受できるようにする事が大切である。先